

事業番号	06 05 04	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	技術専門校運営事業			担当課	部局	商工労働部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	人材育成課	
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 4 人材の育成・確保 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進		E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S13 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	新規卒者、離転職者等を対象に、就業に必要な基礎的な技能・知識習得のための1~2年間の職業訓練(6月の短期課程を含む施設内訓練)を実施することにより、県産業界の基盤を担う技能者の育成と就業の促進を図る。 技術専門校に環境整備員を配置して、校内・外の環境整備を行い、利便性の向上を図る。また、入校・就職支援員を配置して、技術専門校の認知度を高め入校性の確保を図るとともに、施設内訓練を行っている訓練生の就職の促進を図る。	
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>少子化(若年層の労働力人口の減少)、高学歴化(大学全入時代)、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技能者が不足している。</li> <li>このため、新規卒者、離転職者等を対象に、企業ニーズ、受講ニーズに即した職業訓練を実施する必要がある。</li> </ul>	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である 職業能力開発促進法第15条の6、第9次長野県職業能力開発計画、長野県ものづくり産業振興戦略プラン

事業内容	① 成果目標(H24)				
	普通課程修了生の就職率80%を目標とする。 普通課程の定員充足率80%を目標とする。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		
			H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	環境整備事業	直接	校内・外の環境整備を行うため、技術専門校に環境整備員を配置。(緊急雇用創出事業)	0	5,380
入校・就職支援事業	直接	技術専門校の認知度を高め入校生の確保を図るとともに、施設内訓練の訓練生の就職の促進を図るため、入校・就職支援員を配置。(緊急雇用創出事業)	0	0	5,996
経常経費等	直接	・職員旅費 ・光熱水費等 ・郵便料等	55,473	53,125	54,064
訓練用備品購入	直接	・プロジェクター等	239	157	219
自動車重量税等	直接	・準義務費	115	128	179
合計			55,827	58,790	66,194

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	57,604	77,107	55,827	66,194
	補正予算	272,382	-3,549	4,900	
	合計(A)	329,986	73,558	60,727	66,194
	国庫支出金	20,576	15,761	19,346	
	県債				
	その他(繰入金)	15,630	15,060	6,535	
	一般財源	293,780	42,737	34,846	66,194
	決算額(B)	317,607	58,764	58,790	
概算人員費	職員数(人)	70.00	67.00	65.00	64.00
概算人員費(C)	582,190	553,286	536,770	528,512	
概算事業費(B(A)+C)	899,797	612,050	595,560	594,706	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
修了生の就職率	H22.3末 74.6%	80%	H25.3末 85.7%	達成	80%
定員充足率	H24.4始 71.1%	80%	H25.4始 84.5%	達成	80%

目標に対する成果の状況	目標項目についてはいずれも達成できた。特に定員充足率については、大幅に改善した。引き続き目標達成に向けた方策を実施していく。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 現在の訓練体制を維持しつつ、地域ニーズに応じた柔軟なカリキュラムの見直し、設備の充実を図り県内産業に求められる、さらなる人材育成を目指す。
---------------------	--